

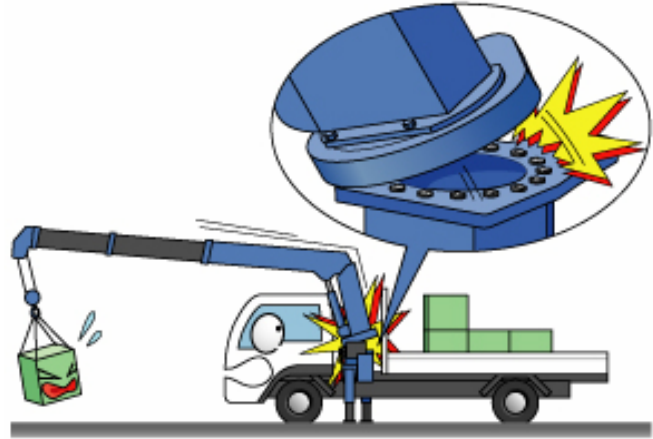
事故事例

旋回ベアリング取り付けボルト折損事故

カーゴクレーン

事故発生状況

荷物をつり上げたところ、旋回ベアリング取り付けボルトが折損し、クレーン上部が転倒した。



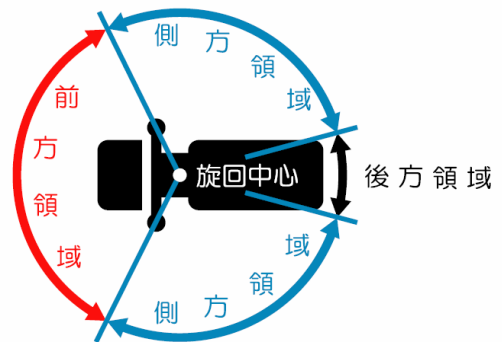
原因

定格総荷重を超える作業を行ったため。

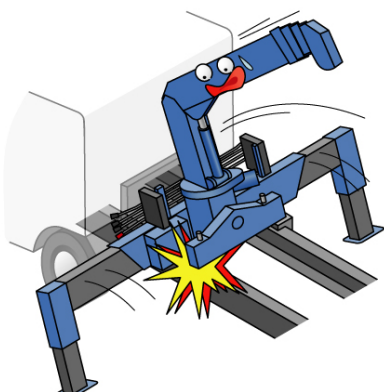
対策

定格総荷重を超える作業は行わない。

- ・ 側方および後方領域のつり上げ荷重は「定格総荷重表」の値を超えてはいけません。
- ・ 前方領域のつり上げ荷重は「定格総荷重表」の値の1/4(25%)を超えてはいけません。



類似事故



類似の事故として、繰り返し定格総荷重を超える作業を行ったことにより、本体取り付けボルトが折損し、クレーン本体が転倒に至った事例もあります。